

# 歌詞の内容と曲想との関わりを感じ取ろう！

1. 教科書 p16 《夏の思い出》の歌詞を読み、思い浮かぶ情景を描きましょう。



鉛筆を使って  
描きましょう。

2. 作曲者、作詞者について学ぼう。教科書 p16 を見て穴埋めしよう！

作詞：江間 章子(1913-2005)	作曲：中田 喜直(1923-2000)
( <u>詩人</u> )。新潟県生まれ。1930年(昭和5年)、県立静岡高等女学校を卒業。(深尾須磨子)に詩を学ぶ。詩集「イラク紀行」などの他、「 <u>花の街</u> 」「夏の思い出」は歌曲として有名である。	( <u>作曲家</u> )。東京都生まれ。1943年(昭和18年)、( <u>東京音楽学校</u> )を卒業。歌曲、合唱曲など多数の作品がある。彼の父親である( <u>中田章</u> )は、「( <u>早春賦</u> )」の作曲家として知られている。

3. 詩人、<sup>えましようこ</sup>江間章子の言葉を読み、作詞背景を理解しよう。教科書 p17 を見て穴埋めしよう！

江間章子(1913-2005)



ふっと目に浮かんだのが (水芭蕉がいっぱい咲いている) 風景でした。  
 (群馬 県の) 沼田から片品へ行って、片品の (戸倉) の入り口で、水芭蕉がいっぱい咲いている風景を見たことがあったんです。それはもう (戦争) が終わる (1 年 2, 3 カ月前) のできごとだと思います。とにかく果てから果てまで (水芭蕉) が咲いていまして。何も書けなかったときにふっと浮かび上がったの、水芭蕉を書いてみよう。(江間 章子)